



事前学習シート 【銚子の昔の生き物】

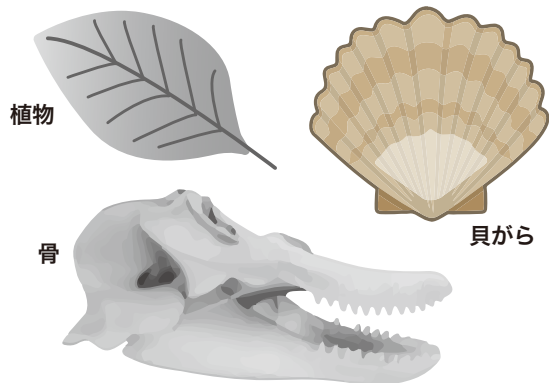
いろいろな時代の地層を見ることができる銚子では、
多くの種類の化石を見ることができるよ



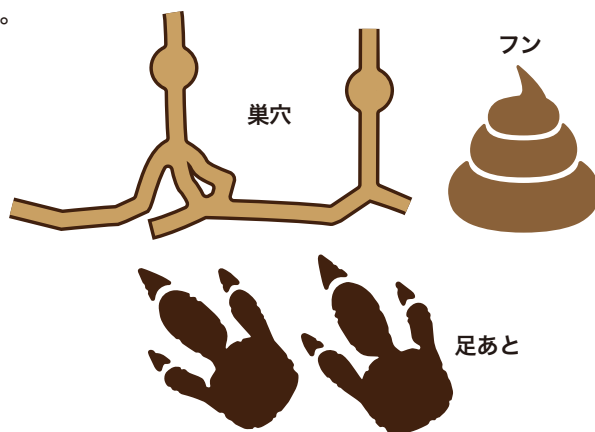
深海にすむ貝の化石

化石って何？

地層には、化石が含まれていることがあります。化石は、昔の生き物のい体やその生活のこんせきが、地層のなかに残され、自然状態で保存されたものになります。



生きもの自体が化石になったのもの



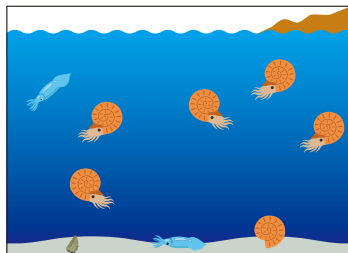
生活のこんせきが化石となったのもの

化石が人に見つかるまで

実は生きものが「化石」になり人間に見つかるには様々な難関が立ちふさがっています。
私たちが手にしている化石はそんな難関をのりこえた**非常に貴重なもの**になります。

1

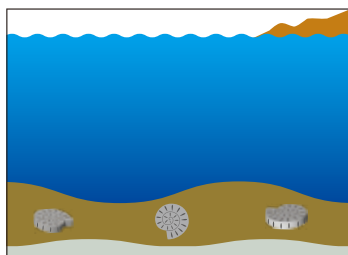
生きものが死に、湖や海の底にしずむ。
植物も水に流され、湖や海の底にしずむ。



2

やがて、生きもののい体は体がくさり、骨やかたいカラだけになる。その上に土砂が積もっていく。

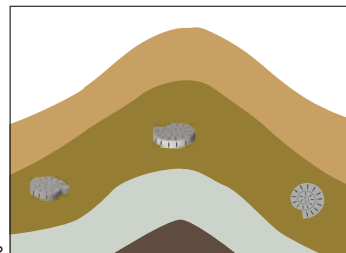
※骨やカラも多くは分解されてなくなります。



3

年月がたち、骨やカラは地層中の化学成分と反応して石になる。
海や湖だった場所が盛り上がり陸地になる。

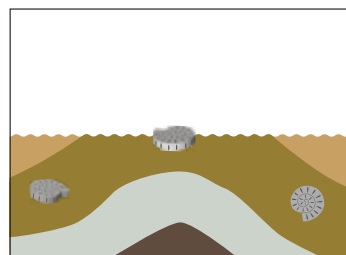
※石になっていない化石もあります。



4

風雨や波、川の流れのえいきょうで地層がけずられ、化石が地面から顔をだす。

※きせき的に化石になっても、そのほとんどが地層のなかに眠ったままです。





～復習しよう～

【銚子の昔の生き物】①

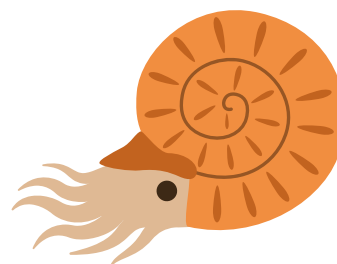


アンモナイトの化石

1 () の中に言葉をいれましょう。
二つ言葉がある場合は正しい言葉を選んでください。

- ① 昔の()のい体やその生活のこんせきが、地層のなかに残され、自然状態で保存されたものを()といいます。

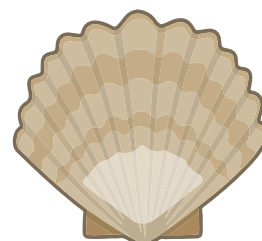
- ② ある一定期間のみ存在した生き物の化石が地層から見つかり、化石の発見された地層のできた()がわかります。



アンモナイトは時代によって種類が違うよ

- ③ ある特定のかんきょうでのみ生活した生き物の化石が地層から見つかり、地層のできた時の()がわかります。

貝は種類によって住んでるかんきょうが違うよ

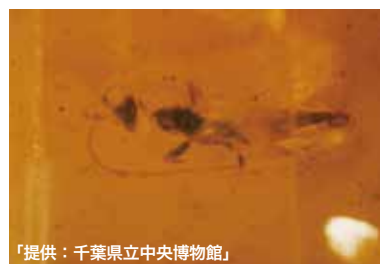


- ④ 長崎鼻周辺で発見された()の化石の種類はとて多く、世界でも有数です。



「ほてい石」は何の耳骨かな

- ⑤ 銚子でみつけるコハクは日本で最も(古い・新しい)。虫入りコハクも発見されています。



「提供：千葉県立中央博物館」

銚子の虫入りコハク



～復習しよう～

【鉾子の昔の生き物】②



クジラの化石
(首と肋骨)

2 それぞれの場所の地層の年代と見つかる化石を書きこんでください。

